



シジュウカラ の 社会

鳥の眼で見る植物園

2025
7/5日-7/13日

会期中無休

〔開園時間〕 9:00～16:30
(入園は16:00まで)

〔入園料〕 一般 320円 団体(20名以上) 250円

高校生以下および65歳以上は入園無料 障害者手帳をお持ちの方およびその介護者1名無料



筑波実験植物園

〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1
TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998
<https://tbk.kahaku.go.jp/>



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

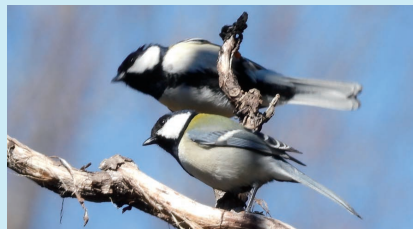
植物園はフィールドミュージアム。鳥の研究も行われています。そのメインは14年間、巣箱をかけて調べているシジュウカラの社会。寿命は？ 一生植物園で暮らすの？ 毎年同じ相手とペアになるの？ このような問いに答えられるのは、繁殖したつがいや生まれたヒナ1羽1羽が区別され戸籍が作られているからです。生まれ落ちてから成長し、ひとり立ちし、さらに次の世代を生み出すまで、厳しい自然のなかで巧みに生きていくシジュウカラの姿を貴重なデータから解説します。動画で見る巣内の様子や、鳴き声講座も必見。そのほか、捕食者や植物、昆虫など他の生物と鳥との関わりについて、またバードウォッチングや鳥の研究への入り口も示します。



第1会場：教育棟

シジュウカラの社会

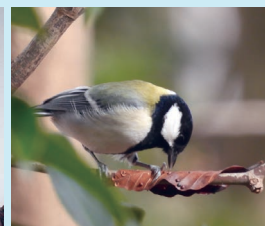
14年間の植物園でのシジュウカラ社会の研究によって明らかになった成果を展示します。



第2会場：研修展示館1階

シジュウカラと生態系 鳥の眼でみる植物園

シジュウカラやその他の野鳥が暮らす場という視点から、筑波実験植物園で見られる生き物のつながりをご紹介します。



第3会場：研修展示館2階

観察、研究への誘い

さあ、鳥の観察を始めよう！バードウォッチングから研究まで、「鳥類学こと始め」が学べるコーナーです。



許可を得た研究活動の様子

第3会場は、会期終了後も8月31日まで展示を継続します

セミナー「鳥の研究よもやま話」[7/7日・7/13日]

企画展の展示に関連し、鳥類学の研究にまつわる現場の話ををご紹介します。

〈時間〉各日14時～(各日30分程度) 〈会場〉研修展示館3階セミナー室

〈定員〉各日20名程度 〈講師〉濱尾 章二(国立科学博物館)

※開催10分前から、研修展示館1階で整理券を配布します。(なくなり次第終了)

クイズラリー [7/5土～8/31日]

園内MAPをたどって植物園の鳥にちなんだクイズに答えよう！
全問挑戦者には、植物園オリジナルグッズをプレゼント！

みんなで参加してね！



植物園の夏イベント

子どものための植物画の描き方講座

[7/19土・7/20日] 事前予約(WEB)

小学生向けの植物画入門講座です。構図や観察のポイントを、描きながら学びます。



〈時間〉各日10時～15時

〈会場〉研修展示館3階セミナー室 〈定員〉各日22名

〈対象〉小学生(小学校2年生以下は保護者同伴)

〈講師〉つくばボタニカルアート同好会(本田 尚子・田島 とも子)

〈持ち物〉パレット、鉛筆HBとB(または2B)、消しゴム、昼食・飲み物 〈費用〉用紙代が別途かかります。

植物園で昆虫を探そう！

[7/25金・8/24日] 事前予約(WEB)

園内には昆虫の観察ポイントがたくさん。博士と一緒に昆虫探しにでかけよう！

〈時間〉各日10時～(45分程度)

〈会場〉研修展示館前に集合

〈定員〉15組 〈対象〉小学生

〈講師〉奥山 雄大(植物研究部)

※雨天の際は屋内での展示案内になります。



めざせ！ベストどんぐりリスト

[7/23水～7/25金]

どんぐりを使って工作。コンテストに挑戦しよう！

〈時間〉①10時30分～、

②13時30分～(各回1時間)

〈会場〉教育棟 〈定員〉各回12名

〈対象〉どなたでも(先着順)

※事前予約不要、当日各回の開始時刻10分前より整理券を配布します。



会場へのアクセス

電車・バス

つくばエクスプレス「つくば」駅より

・つくバス 北部シャトル筑波山口行き「天久保(筑波実験植物園)」下車徒歩3分

・関東鉄道バス テクノパーク大穂行き「筑波実験植物園前」下車徒歩3分または筑波大学循環(左回り)「天久保2丁目」下車徒歩10分

自動車

常磐自動車道 桜土浦I.C.から北(筑波山方面)へ約8km

圏央道 つくば中央I.C.から約7km

無料駐車場 約120台

